



### 創立50周年前後の土橋中学校の歴史

校長 井之上 良一

前号巻頭「創立40周年前後の土橋中学校の歴史」の結びで、当時の土橋中学校は「全人教育」の考え方を大切にしていたのではないかという旨、述べました。この「全人教育」という言葉は、聞き慣れない用語と存じますので、少し補足をさせていただきたいと思えます。

「全人教育」は、一般には、知識・技能の習得に偏ることなく、感性・徳性などの涵養も重視して、人間性を調和的、全体的に発達させることを目指す教育とされています。実は、鹿児島教育事務所の行政施策の基本方針の中にも「～(前略)～豊かな自然と教育的な伝統・風土を生かした、全人教育を推進する。」という文言があり、この意味で用いられています。

しかしながら、真に「全人教育」を実践していると自信をもって言える学校が、今どれほど存在しているのでしょうか。学力向上が極端に強調されている昨今の状況を踏まえると、いささか疑問を持たざるを得ません。そもそも「全人教育」とは、情操教育や道徳教育、人格教育などを包含する広くて深いものです。



「全人教育」を世に問うた南さつま市坊津町出身の教育学者・小原國芳先生は、「全人教育」について次のように語っています。その深遠な意味を理解する手がかりにいただければ幸いです。

「学問の理想は真であり、道徳の理想は善であり、芸術の理想は美であり、宗教の理想は聖であり、身体の理想は健であり、生活の理想は富であります。教育の理想はすなわち、真・善・美・聖・健・富の六つの価値を創造することだと思えます。この六つの文化価値が秋の庭前に整然と花咲いとるコスモスの花のように、調和的に成長してほしいのです。」

さて、本題に入ります。創立50周年前後といえ、平成10年前後ということになります。この時代は、生徒数が40人台で推移し、後の平成13年頃からは30人台で推移していくこととなります。当時の校長先生は、第15代今村貞一先生(平成10年9月～14年3月)、前任は池ノ上溜先生(平成7年4月～10年8月)で、後任は隈元直廣先生(平成14年4月～16年3月)です。

当時は、生徒数こそ少なくなっていますが、バレーボール部とソフトテニス部の中体連総体等でのめざましい活躍、加えて県中学校音楽コンクール等での価値ある受賞が顕著な時代です。

参考までに、『学校沿革史』から主だった受賞記録を抜粋し、整理すると右の表のようになります。地区大会で優勝を勝ち取ることの厳しさや音楽コンクールで金賞を受賞することの困難さは、その指導に携わった人でなければわからないわけですが、10年もの間、文武の両面にわたって輝かしい成績を収め続けた事実は「土橋中の教育」の確かさとすばらしさを物語っているのではないのでしょうか。『創立50周年記念誌』に祝辞を寄稿された田中龍生先生(当時、伊集院町教育委員会教育長)は、土橋中の生徒の活躍を「特にスポーツ活動においては、男子はバレーボール、女子はソフトテニスで、また『歌声の響く

中体連バレーボール大会等	中体連ソフトテニス大会等	県中学校音楽コンクール
○平成5年10月26日地区新人総体男子バレーボール優勝	○平成5年10月26日地区新人総体女子ソフトテニス優勝	○平成4年2月16日春の祭典「合唱の部」金賞
○平成6年7月6日地区中体連総体男子バレーボール優勝	○平成6年7月6日地区中体連総体女子ソフトテニス優勝	○平成5年7月29日夏の祭典「合唱の部」金賞
○平成6年10月26日地区新人総体男子バレーボール優勝	○平成8年10月22日地区新人総体女子ソフトテニス優勝	○平成6年1月23日春の祭典「合唱の部」金賞
○平成7年3月19日地区中学校バレーボール大会優勝	○平成11年3月地区春季ソフトテニス大会優勝	○平成7年2月19日春の祭典「合唱の部」金賞
○平成7年7月5日地区中体連総体男子バレーボール優勝	○平成12年3月20日地区春季ソフトテニス大会優勝(女子個人)	○平成8年2月10日春の祭典「合唱の部」金賞
○平成8年7月3日地区中体連総体男子バレーボール優勝	○平成13年10月18日地区新人総体女子ソフトテニス優勝(1年性の部)	○平成9年2月16日春の祭典「合唱の部」金賞
○平成10年7月1日地区中体連総体男子バレーボール優勝	○平成15年3月8日地区春季ソフトテニス大会優勝(2年性の部)	○平成9年7月31日夏の祭典「合唱の部」金賞
○平成12年7月4日地区中体連総体男子バレーボール優勝		○平成11年2月10日春の祭典「合唱の部」金賞
		○平成13年2月11日春の祭典「合唱の部」金賞
		○平成14年2月6日春の祭典「合唱の部」金賞

(註) 紙幅の関係で、バレー・ソフトテニスは地区大会優勝のみを掲載、作曲コンクール等での受賞は割愛

学校』として県音楽コンクールで数々の受賞に輝くなど小規模校ながらも県下に土橋中学校の存在感を遺憾なくアピールしており、私どもも誇りに思っているところですよ。」と述べ、その活躍を讃えています。

また、当時、音楽の指導に当たっていた西恵子先生(平成4年4月～11年3月)は、同『記念誌』の中で、「伸び伸びとして明るく純朴な子供たちとの出会いが、私を『明るい歌声の鳴り渡る学校』創りへと駆り立てました。音楽活動は競争ではなく、互いに協力し心をつなぐことが強く求められます。下級生は上級生をよく慕い、上級生は下級生の面倒をよく見てくれる和やかな雰囲気は、全校で音楽活動を進める上でとても大切な要素でした。地域の皆様の互いに協力し合う社会性を、子供たちはすでに学んでいるように思えました。」と述べています。

この文章から小規模校ならではの団結や協力の良さが伝わってくるのはもちろん、生徒相互、教師と生徒との信愛の情を垣間見ることができるように思います。また、そこには長年にわたって築かれた良き教育風土、すなわち学校の伝統や校風、地域のゆるぎない支援が基盤にあったことでしょう。

当時の合唱は、体育館を揺らすような物凄い声量であったと聞き及んでいます。教師の指導力に加えて、生徒全員が意識を高く持ち、しかも人間関係が十分に開かれていなければなかなかそのレベルに到達できるものではありません。全校生徒が文武の両面で思う存分に自己を表現し、運動面の成果が学習面や文化面に波及し、またその逆の波及も起こるという相乗作用の中で、生徒一人一人が最高のパフォーマンスを発揮していた時代がこの時代ではなかったのかと想像することです。

もとより、問題や課題のない学校はないわけですが、調和的な成長を続けている個人が「共働」することにより、一段と美しく調和した花(華)を咲かせている、そんな風景がこの学校にはあったのではないのでしょうか。

(誠に勝手ながら、編年形式による「土橋中学校の歴史」は今号で終了させていただきます。)

## 門松作り 12/16

今年は、研修の一環として、職員で門松作りをしました。ドラム缶に薦(こも)を張り、主事の焼山先生が準備してくれた竹を立て、松葉牡丹等を装飾しました。縄の結び方(男結び)をお互いに知恵を出し合いながら考え、和気あいあいとなんとか仕上げることができました。

素晴らしい新年のスタート迎えることができる門松が完成しました。



## 2年生高校訪問 12/17

中学校卒業後の進路先である高等学校についての理解を更に深めるために、2年生が、育英館高等学校、樟南高等学校、鹿児島実業高等学校へ高校訪問をしました。



それぞれの高等学校について、事前に調べながら質問を作成し、本番に臨みました。どの高等学校も施設や教育内容などが素晴らしく、子どもたちは貴重な体験ができたようです。以下は子どもたちの感想です。

- ・英語に力を入れている学校だったので行きたいと思いました。
- ・昼ご飯がとてもおいしかった。文武両道できる高校なんだと感じた。それぞれの科に色々なコースがあって良いと思った。
- ・文理科、普通科、総合学科の3つがあり、学習・部活動にも自分を生かせると思った。
- ・もっと詳しく知りたいと思いました。自分の夢に合った高校を見つけていきたいです。

## 新春書き初め大会 1/8



始業式の後に、全生徒で書き初めを行いました。

1年生は「大洋」、2年生は「流るる雲」、3年生は「栄光のかけ橋」を行書で挑戦しました。どの生徒も真剣な表情で、集中して取り組んでおり、立派な作品を仕上げていました。令和3年初めての授業でしたが、充実した「授業初め」になりました。

## ありがとうございます

今年も中川自治会会長・民生委員の上菊男様から立派なしめ縄をいただきました。心から感謝申し上げます。



## おめでとうございます

- 令和2年度第2回英語検定  
5級合格 1年 松元 優さん  
※先月号で掲載しておりませんでした
- 令和2年度鹿児島地域植樹祭テーマ  
優秀賞 3年 盛満 愛花さん  
2年 尾堂 里玖さん  
2年 塩向 史菜さん

## 仮屋茂先生ビデオメッセージ1/19

全校朝会の中で、先日来校された本校卒業生の仮屋茂先生からのビデオメッセージを披露しました。「母校を久しぶりに訪れることができたのは70周年記念のおかげ、その節目に学ぶ君たちは天命を受けた天使です。これから先の新しい時代に躍進してほしい、頑張



ってほしい。」という内容でした。メッセージを視聴した生徒から「こんなすごい人が土橋に来てメッセージをくださったことに対して誇りに思う。」「天の使い・天命ということばが心に残りました。」「先生のメッセージを頂いて、また改めて頑張ろうという気持ちになりました」という感想が発表されました。学校がこの大切な節目を迎えられたことに感謝しながら更に前進していきたいと思えます。

日	曜	2月の主な行事予定
1	月	おひさまあいさつの日
3	水	3年生学年末テスト(～4日)
5	金	巡回図書(ひよし丸)
10	水	中学校入学説明会
11	木	(祝)建国記念の日
13	土	土曜授業・2年生譲り葉の会 学年末PTA・子育て講座
17	水	テスト前部活動停止(～25日)
23	火	(祝)天皇誕生日
24	水	1・2年生学年末テスト(～26日)
26	金	巡回図書(ひよし丸)